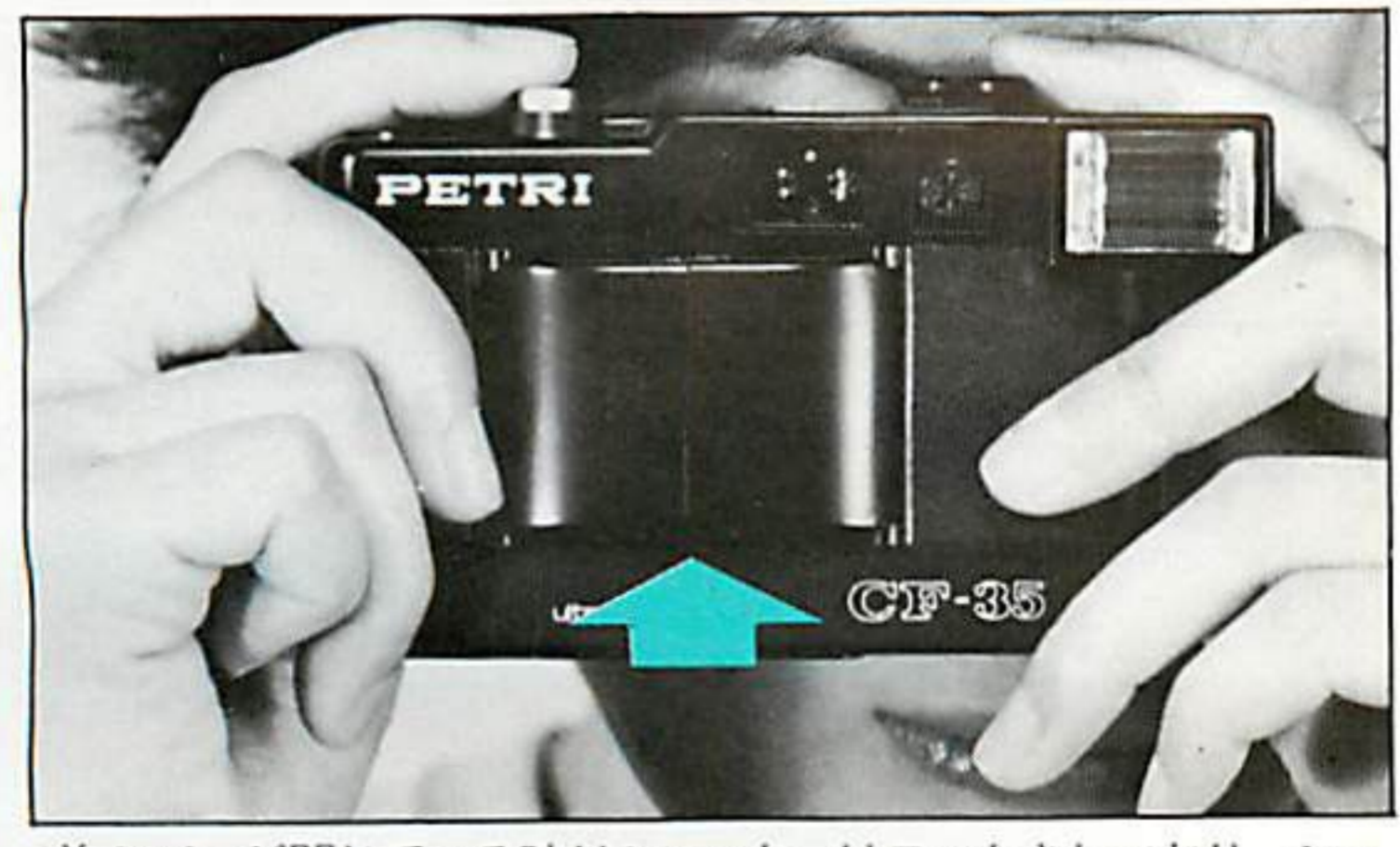


各部の名称

- |                   |                 |
|-------------------|-----------------|
| 1. 前カバー           | 13. 三脚孔         |
| 2. お天気マーク/フラッシュ距離 | 14. 裏蓋開閉板       |
| 3. 絞りつまみ          | 15. レンズ         |
| 4. シャッタースピード      | 16. ファインダー      |
| 5. ASAスイッチ        | 17. 回転式操出しフラッシュ |
| 6. シャッターボタン       | 18. 充電完了ランプ     |
| 7. 吊環             | 19. バッテリーカバー    |
| 8. フィルム巻上げダイヤル    |                 |
| 9. ファインダー接眼レンズ    |                 |
| 10. フィルムカウンター     |                 |
| 11. フィルム巻戻しレバー    |                 |
| 12. フィルム巻戻しボタン    |                 |

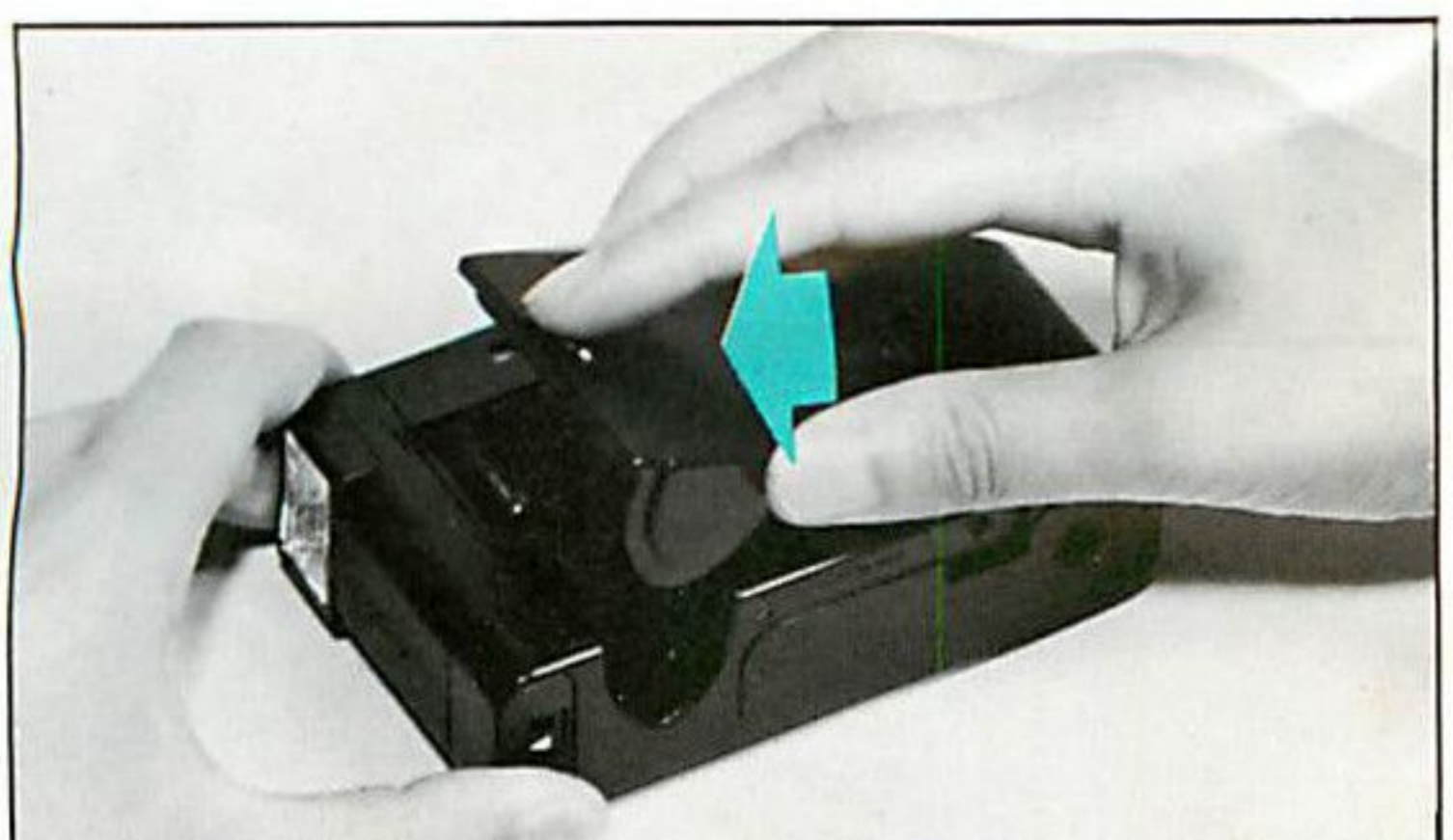
主な性能

1. レンズ: 1:5.6/38mm, 3群3枚構成, 固定焦点
2. シャッター: 2枚羽根式, 2段階シャッタースピード, ASA100で1/125秒, ASA400で1/250秒
3. 絞り: カメラ上部のお天気マークに指針を合わせる事によって絞り値は f5.6, 8, 11, 16と変わります
4. 使用フィルム: バトローネ入り35mmフィルム, ASA100又はASA400
5. ファインダー: アルバダ式逆ガリレオタイプ, ブライトフレーム視差補正マーク付, 0.5×フラッシュ警告マーク(LED)内蔵
6. レンズ洗脚式: 前カバーを上げるとレンズが飛び出し, 前カバーを閉じるとレンズはカメラ本体内に格納されると共にシャッターレリーズもロックされる
7. フラッシュ内蔵: 回転操出し式ガイドNo14(ASA100/m), 使用バッテリー単四電池 2本, アイピースの所に充電完了ランプ有り
8. フィルム巻上げ: カメラ背面のダイヤルによって巻上げるとシャッターも自動的にセットされる
9. 巻戻し: クランク式, カメラ底部の巻戻しボタンを押しくランクにて巻戻す, 巻戻しボタンはシャッターをセットすると自動的に元へ戻ります
10. フィルムカウンター: 順算式, 自動復元
11. 寸法: 111.5×69×30mm(レンズ格納時)
12. 重量: 161grs(バッテリーを除く)
13. その他: 三脚孔 $\frac{1}{4}$ ", 吊環付



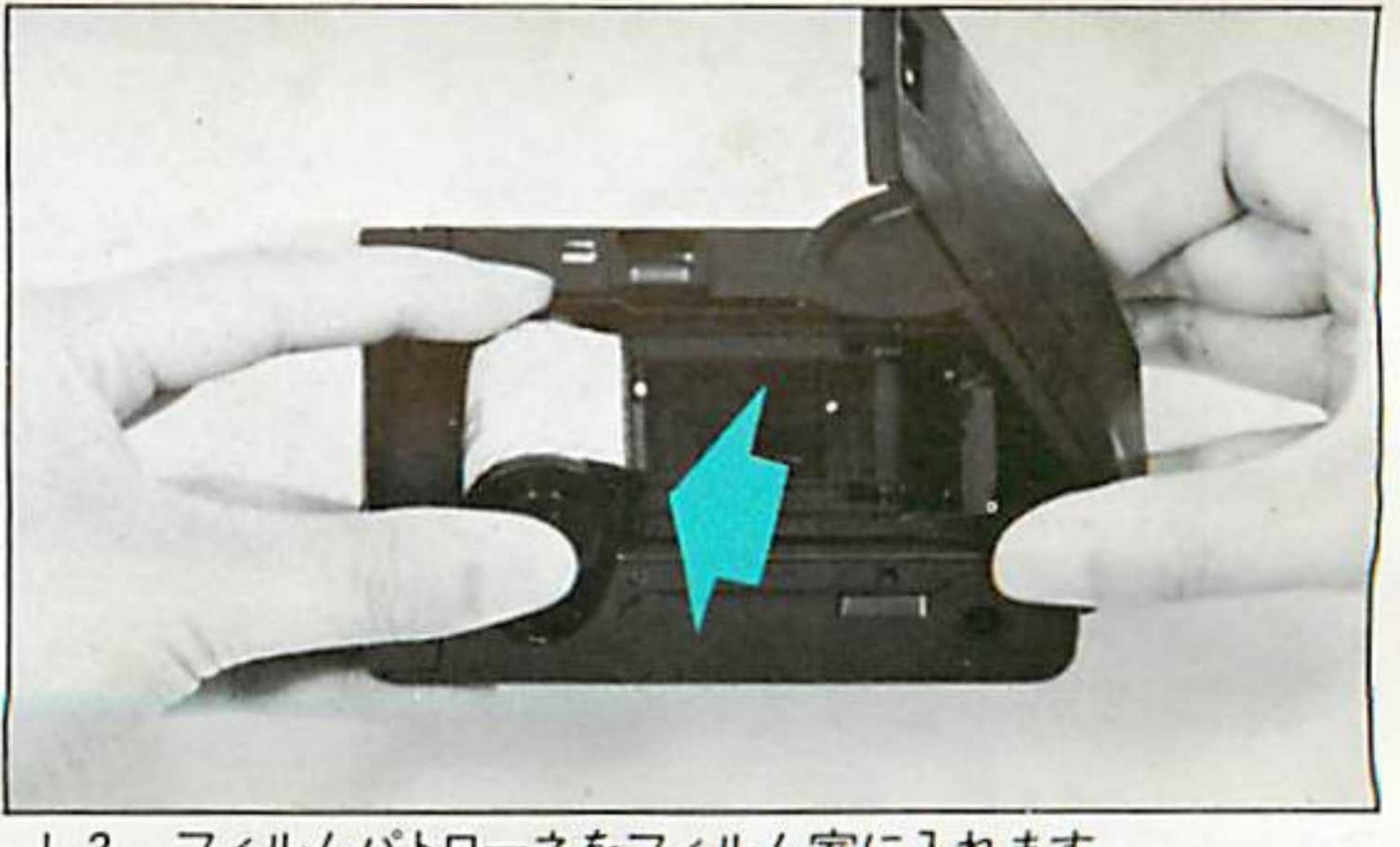
注: 前カバーが閉じている時はシャッターはロックされており, シャッターを切る事は出来ません. これはフィルムのムダ使いとバッテリーの消耗を防ぐためです. フィルムを入れる時シャッターを切る必要がありますが, その場合はかならず前カバーを開けて下さい.

1.1



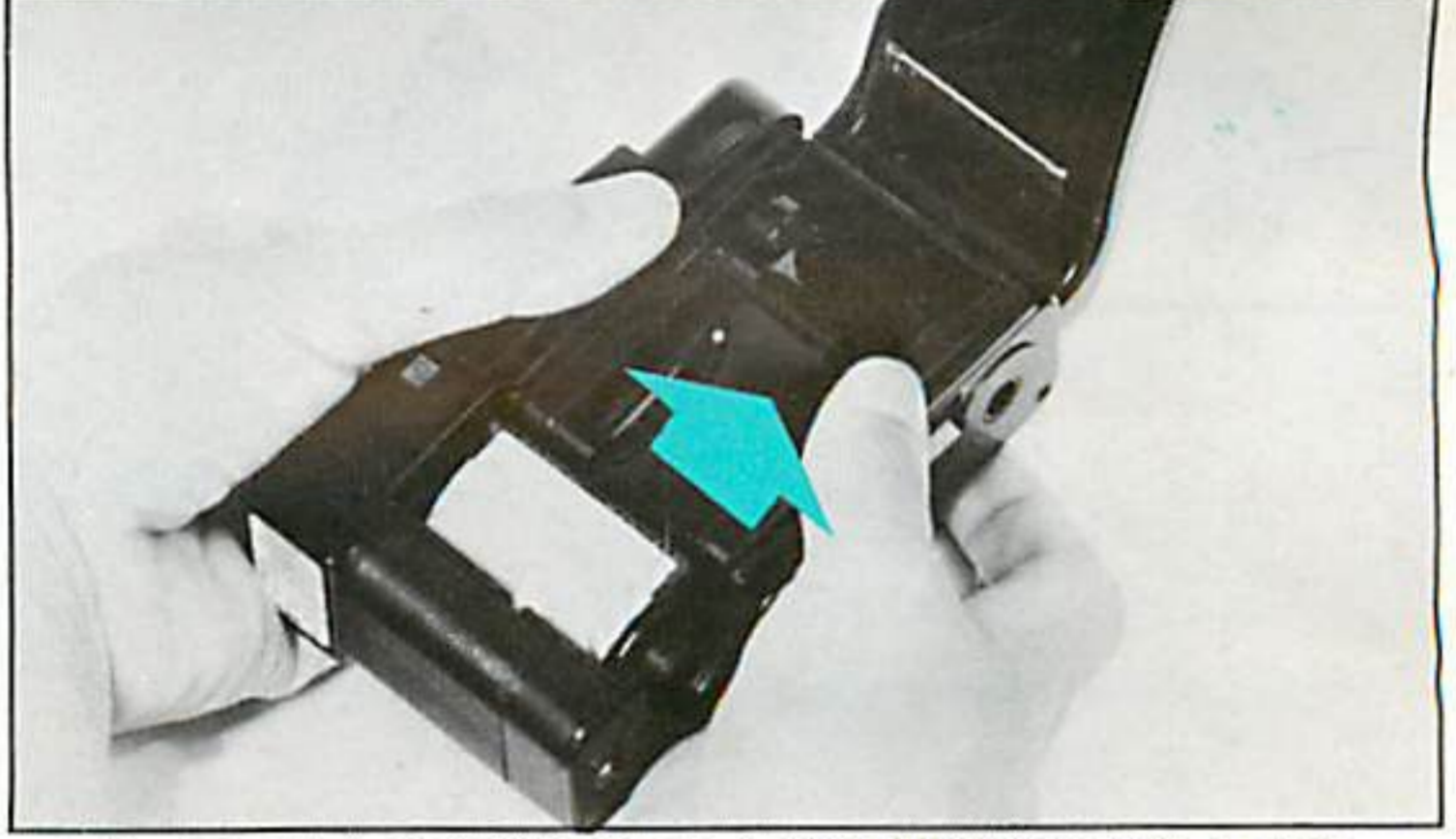
1.1 裏蓋止メ具を引き, 裏蓋を開けます. この時フィルムカウンターは自動的にS(スタート)へ戻ります.

1.2



1.2 フィルムバトローネをフィルム室に入れます.

1.3



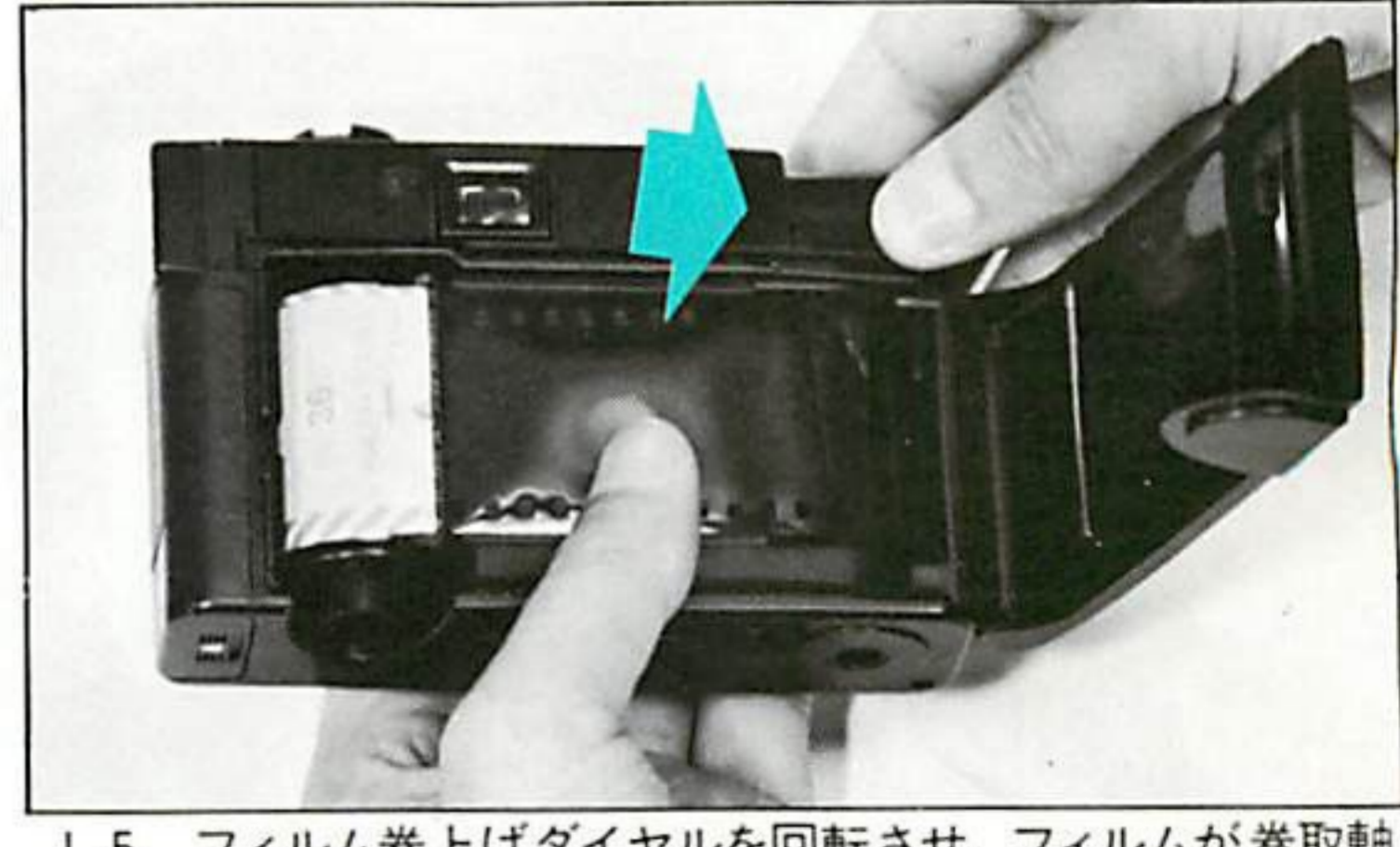
1.3 フィルムの先端をフィルム巻取軸の溝に差込みます. フィルムが傾斜せず4つのガイドレールの間正しく入っているか確認します.

1.4



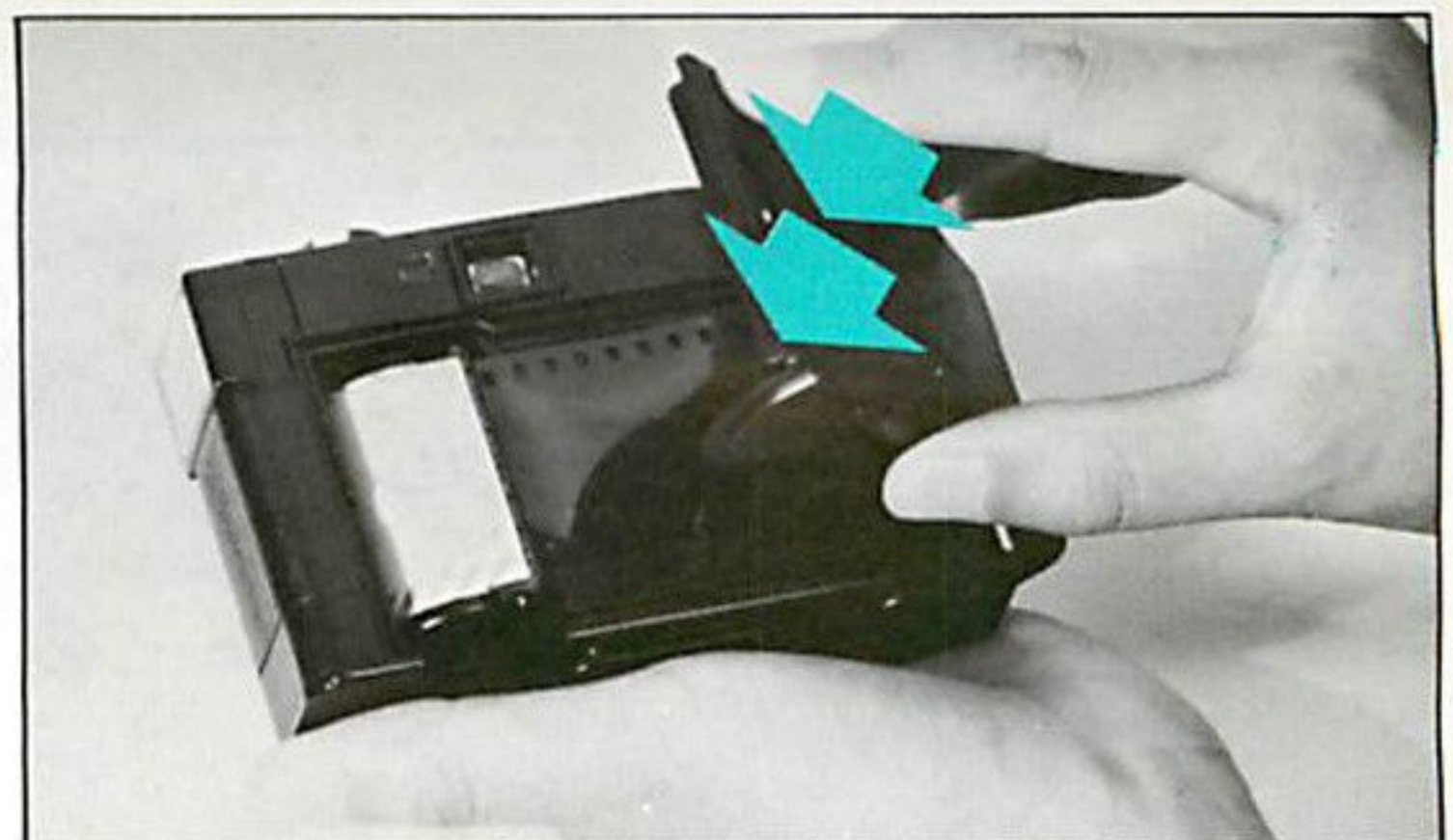
1.4 指先で前面のカバーを引いて開けます.

1.5



1.5 フィルム巻上げダイヤルを回転させ, フィルムが巻取軸にしっかり巻付いているか, 又, フィルムパーフォーレーション(フィルムの孔)がスプロケットの歯に確実に噛合っているか確かめます.

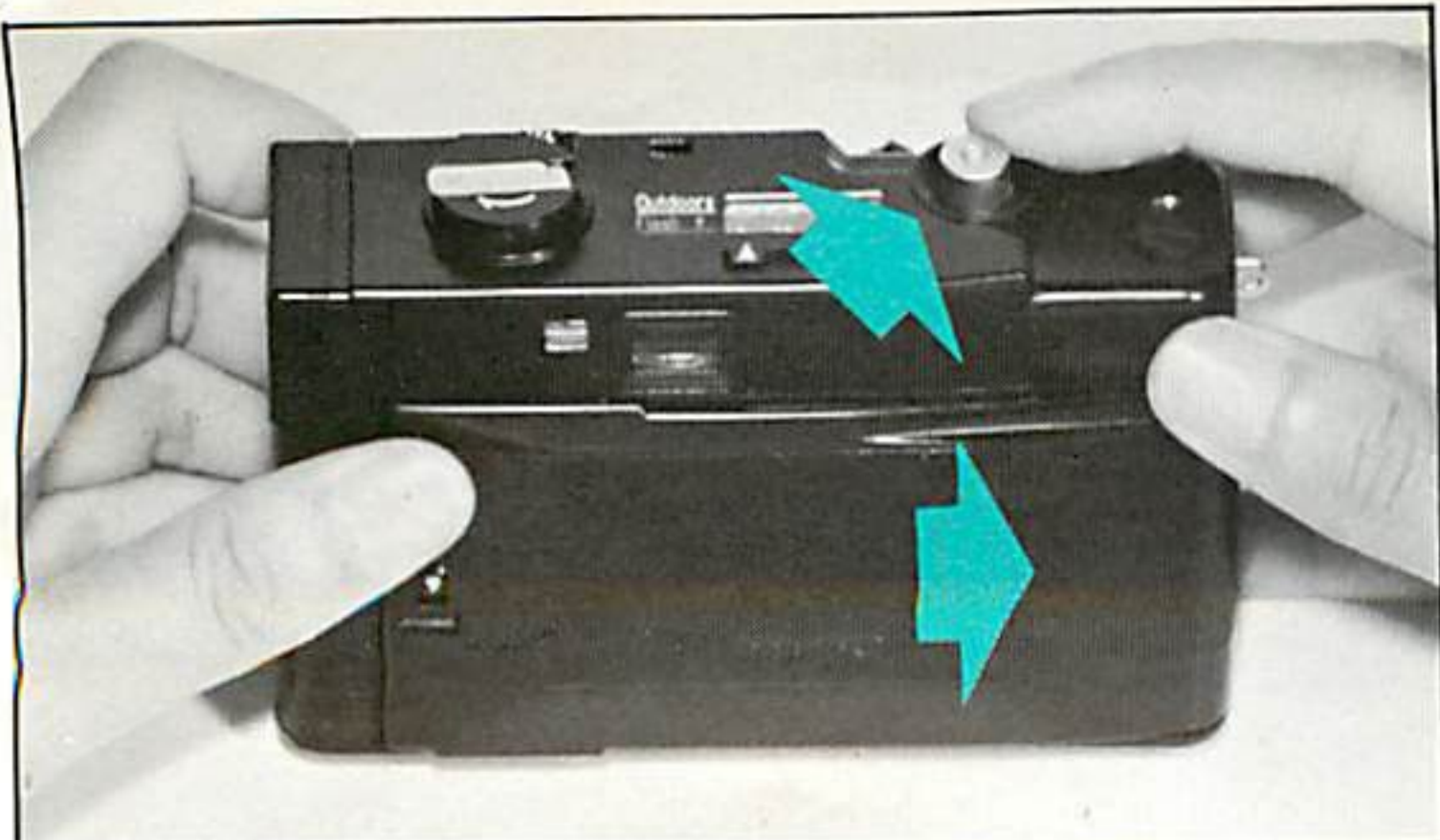
1.6



1.6 裏蓋を閉めます.

フィルムの入れ方

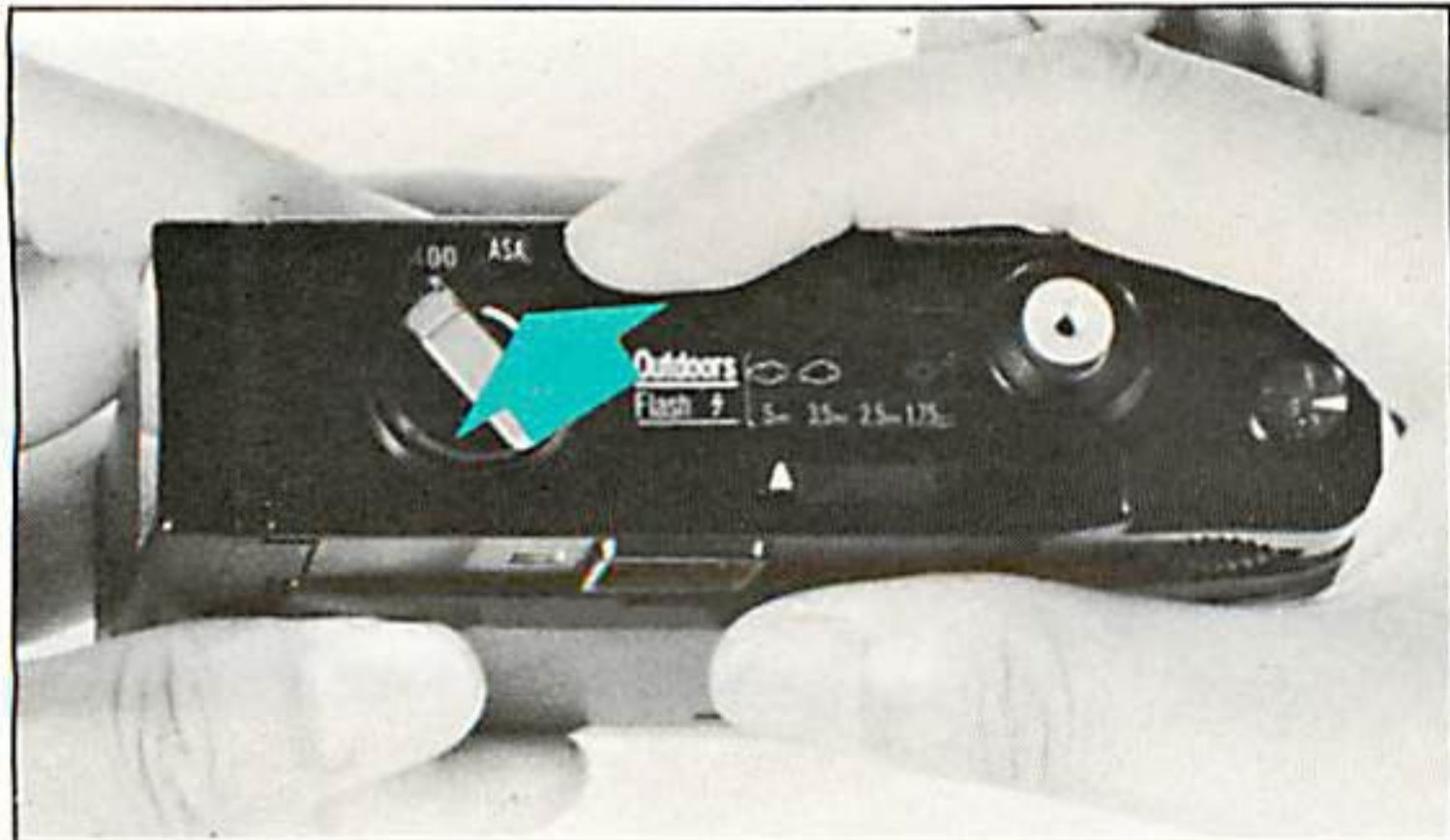
1.7



1.7 フィルムを巻上げシャッターを切る操作をフィルムカウンターに1の数字が出るまで繰り返します。

注： フィルムを巻上げる時巻戻しレバーが回転しますが、それはフィルムが正しく送られているという事です。

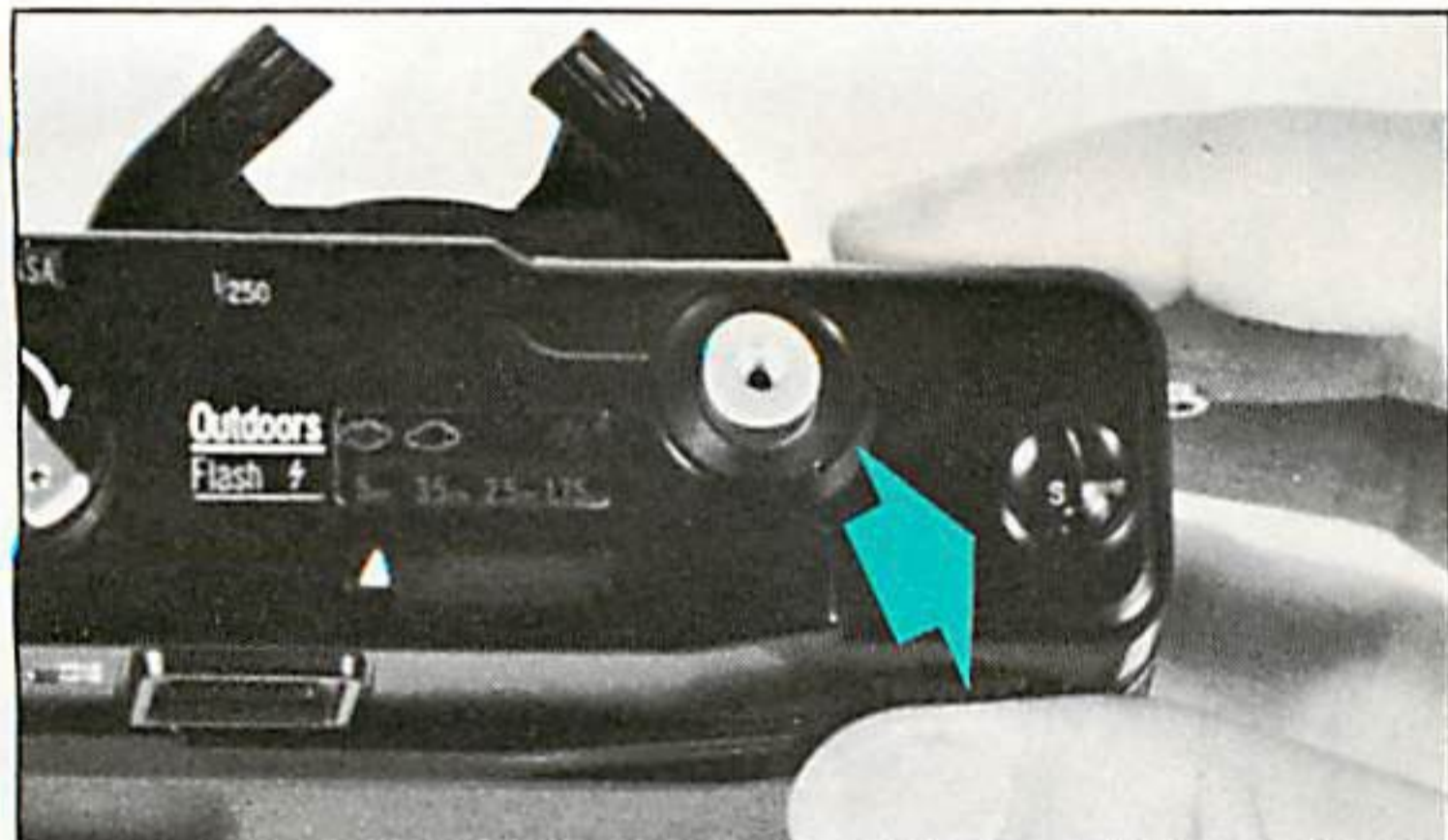
2



フィルム感度のセット

ASAスイッチつまみを動かすと100又は400の数字が現われます。ASA100にセットするとシャッタースピードは1/125秒にセットされ、又ASA400にセットすると1/250秒に自動的にセットされます。使用するフィルムの感度に合わせてASAスイッチつまみをセットします。

3



フィルムカウンター

フィルムを巻上げるとカウンター窓にS・1・2・4・6・・・36迄フィルム枚数と同じ数字が出ます。

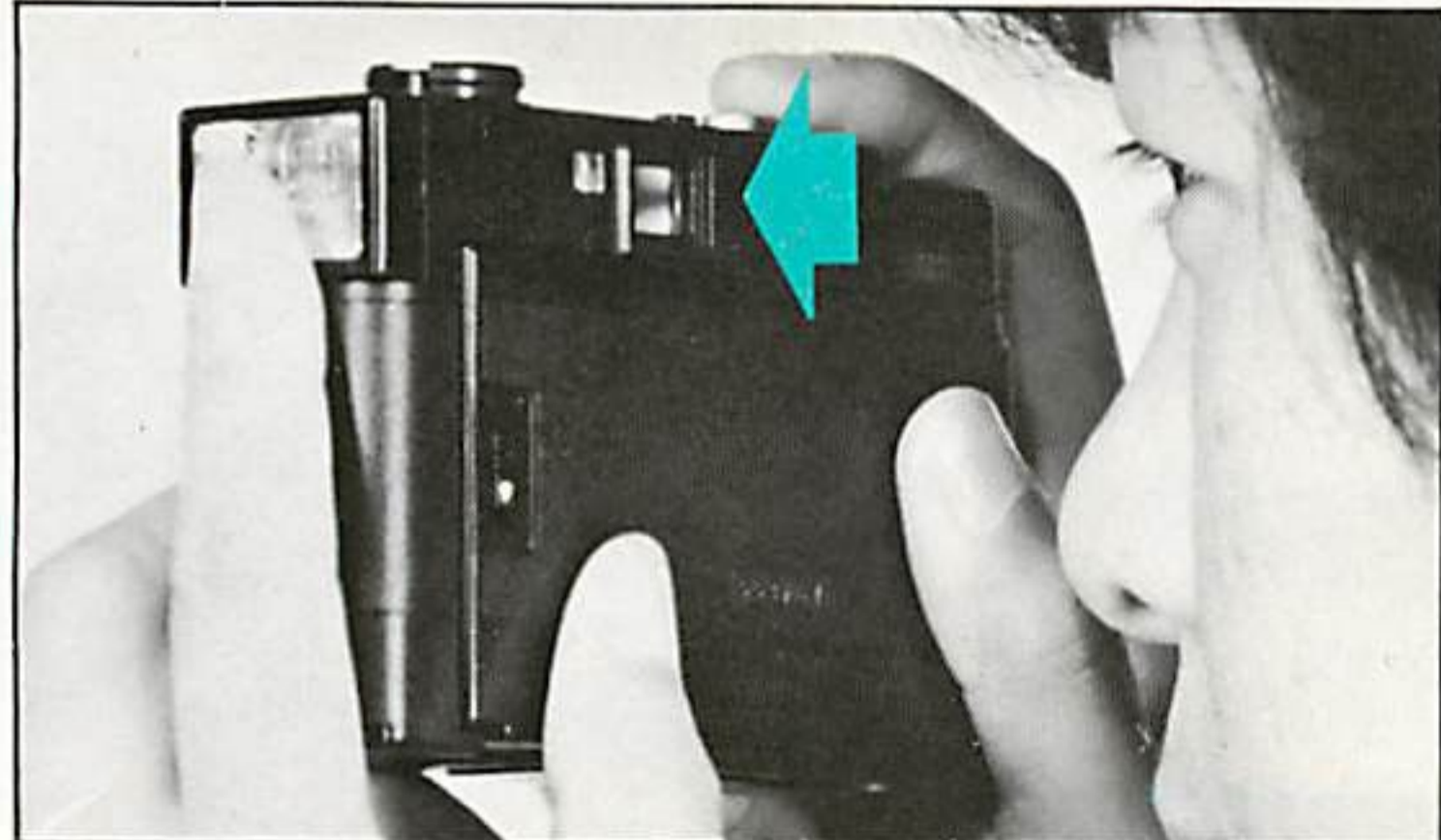
4

|                               |         |        |
|-------------------------------|---------|--------|
| 100 ASA (21 DIN) → 1/125 sec. |         |        |
| 屋外                            | (f/5.6) | (f/11) |
| 曇                             | 薄曇      | 晴      |
| (f/5.6)                       | (f/8)   | (f/16) |
| 400 ASA (27 DIN) → 1/250 sec. |         |        |

露出計のセット

絞りつまみをお天気マークのどれかに合わせます。フィルム感度と絞りの関連は上記表となります。

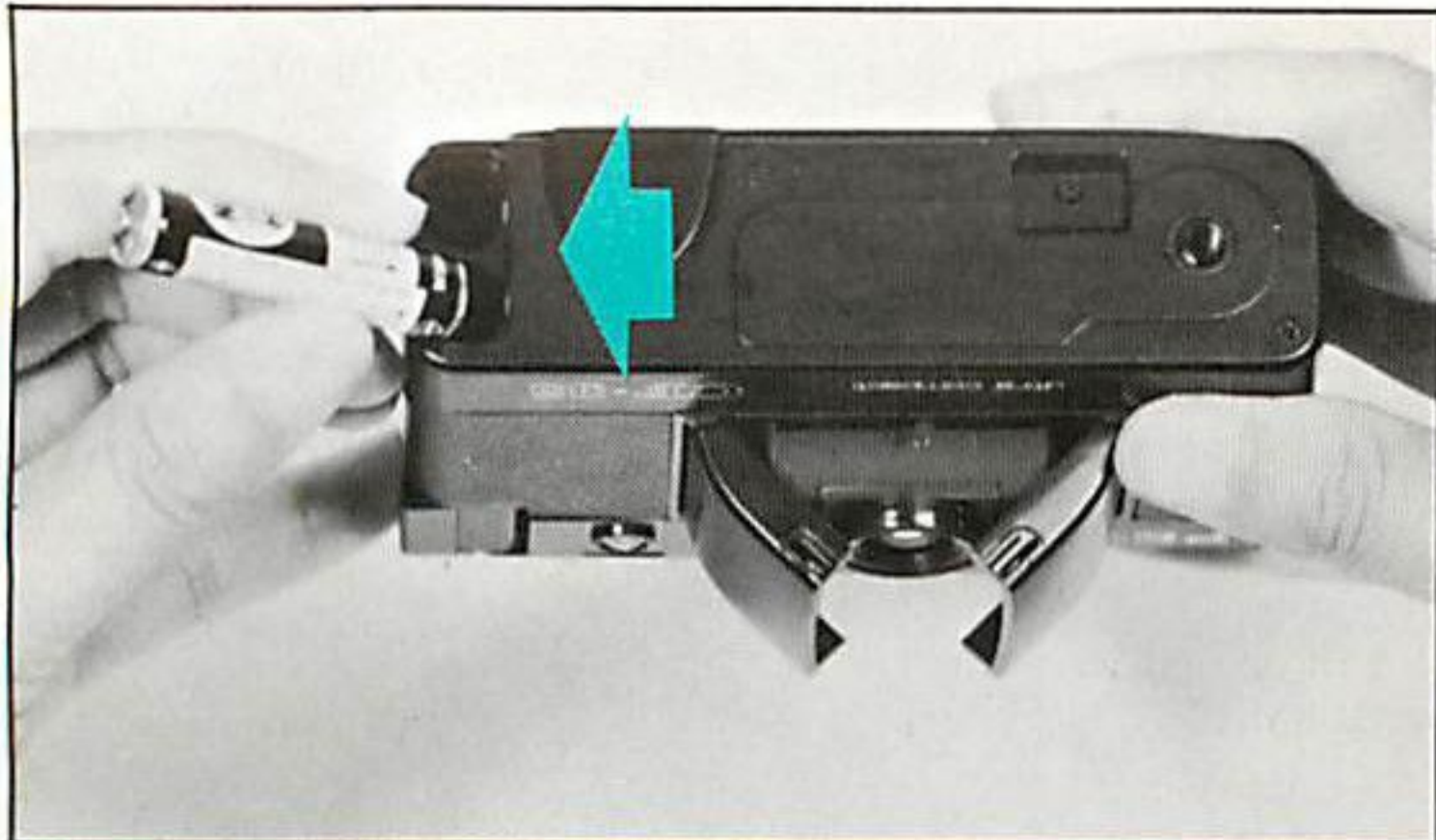
5



ファインダーと構図

カメラ背面の接眼レンズよりファインダーを通して被写体の構図を決めます。至近距離(1.3~2m)撮影をする時は、ファインダー内にある視差補正マークを使用して下さい。カメラを両手で安定させ静かにシャッターボタンを押します。

6.1



フラッシュ撮影

6.1 単四の電池2本をバッテリーボックスへ図示のように入れます。

6.2



6.2 押釦を押し下げてファインダー内の左上部に赤ランプが点灯した時は光量不足ですからフラッシュを使って下さい。

6.3

100 ASA (21 DIN) → 1/125 sec.

Flash 2.5 m 1.75 m 1.3 m

Flash 5 m 3.5 m 2.5 m 1.75 m

400 ASA (27 DIN) → 1/250 sec.

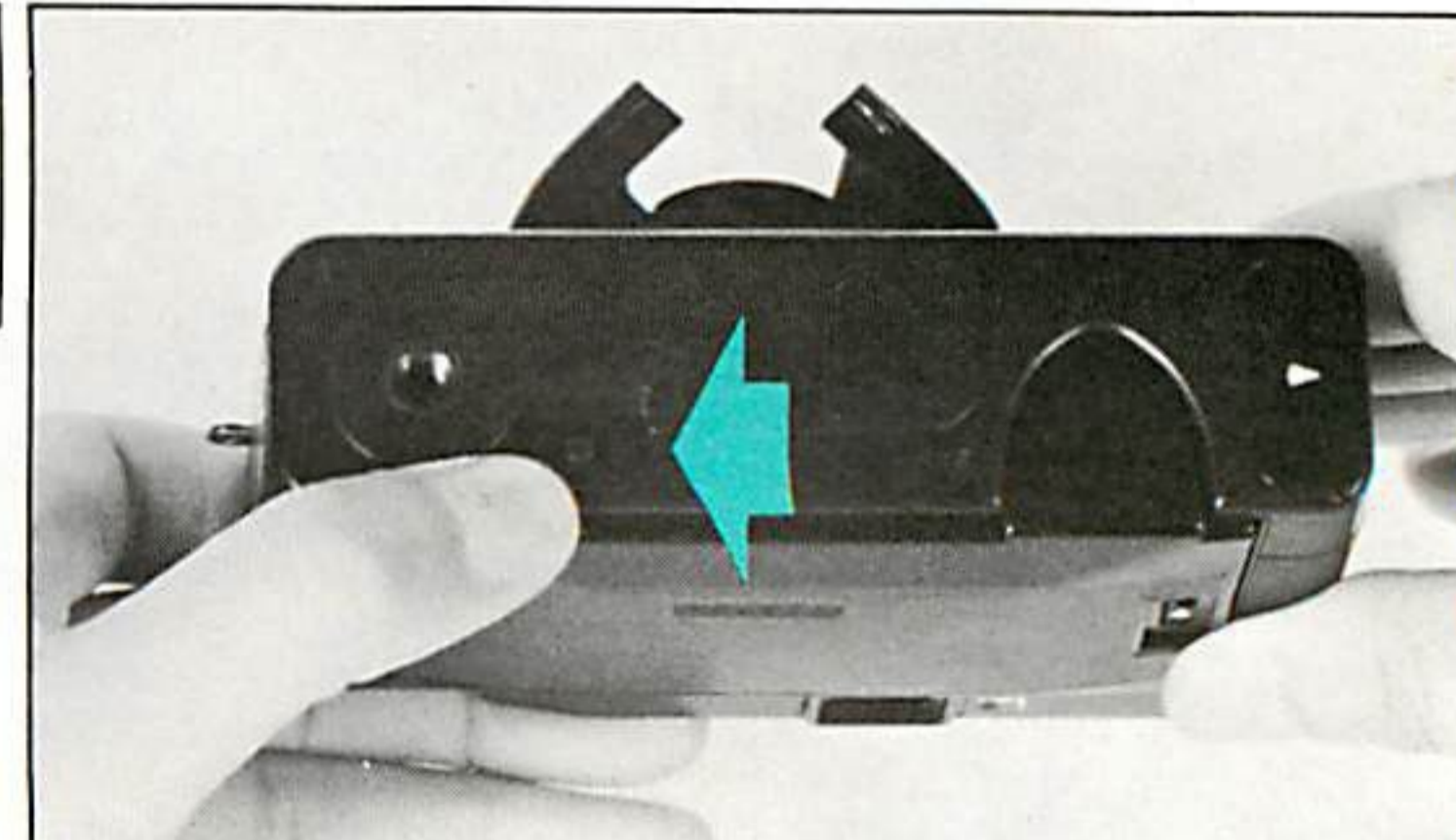
6.3 お天気マークの下にある絞りつまみをフラッシュ撮影の距離自盛にセットしますと、正しい絞り値は距離に合わせて自動的にセット出来ます。

6.4



6.4 カメラ側面にあるフラッシュを操り出すと充電が始まりそして完了するとランプが点灯します。シャッターを切ると自動的にフラッシュが働きます。

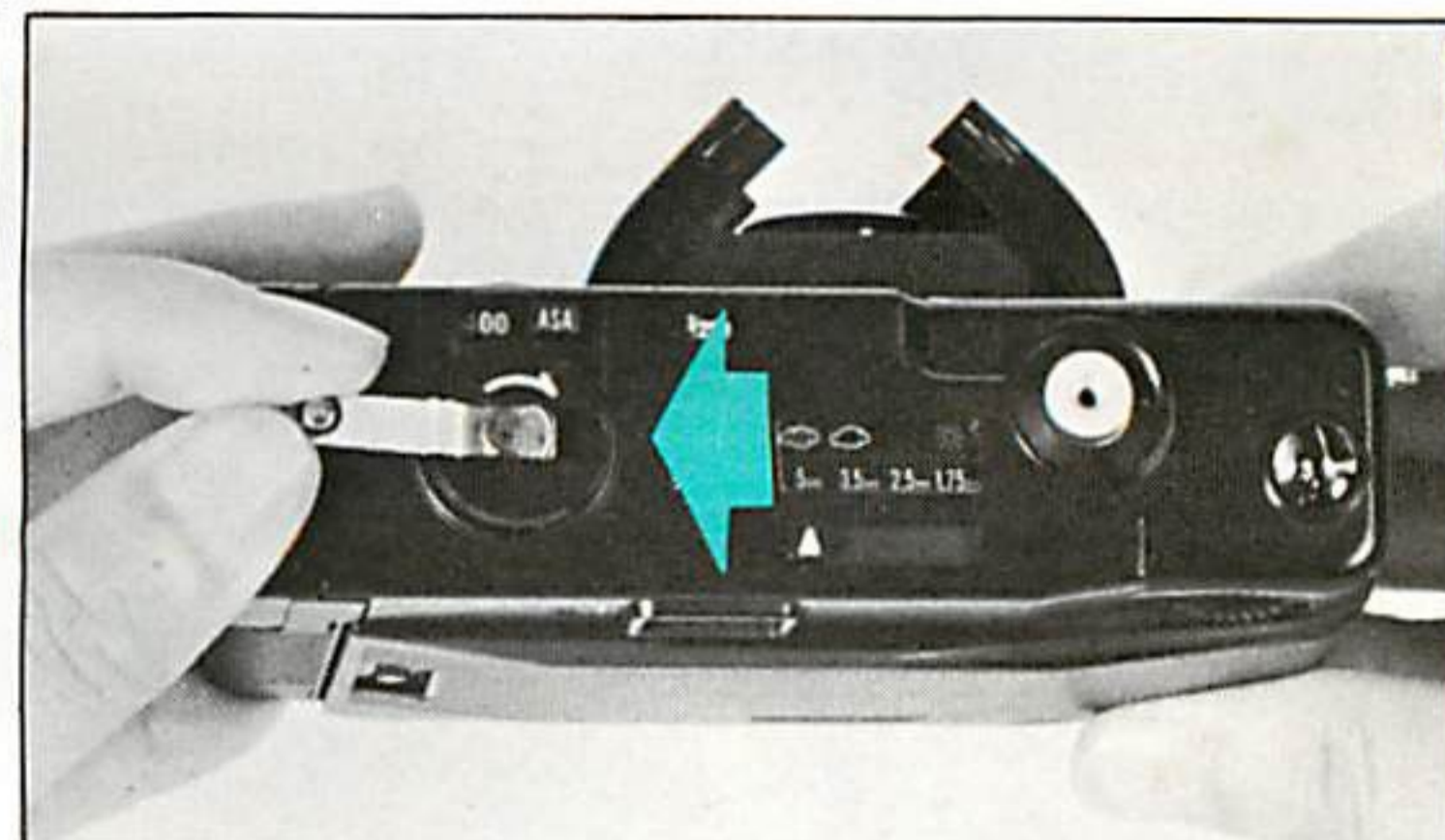
7.1



フィルム巻戻し

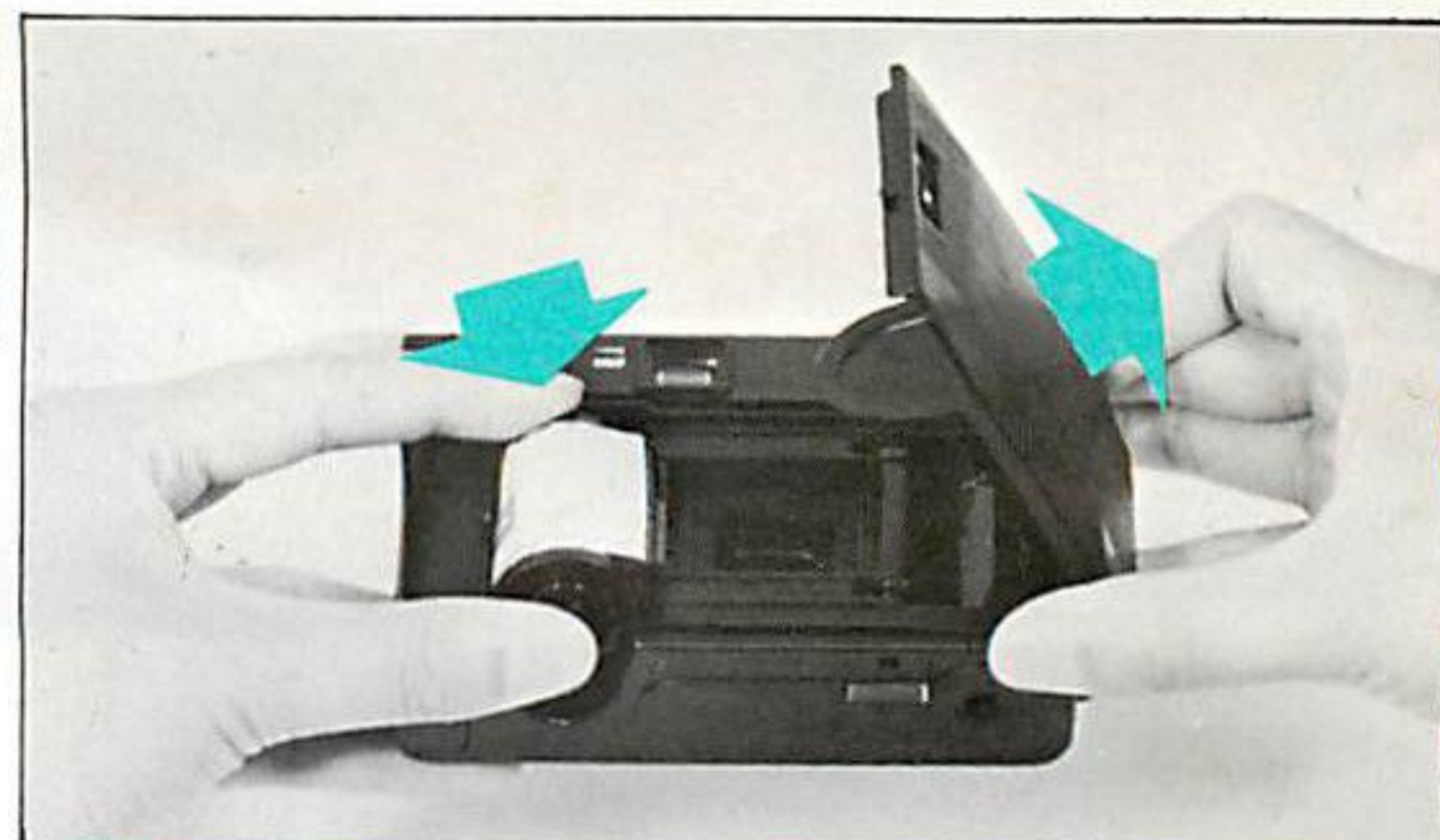
7.1 撮影が終わったら再びバトローネにフィルムを巻戻します。カメラ底部の巻戻しボタンを押し下げます(押し下げられたままの状態になります)

7.2



7.2 フィルム巻戻しレバーをつまみ矢印方向に回転してフィルムを巻戻します。巻戻しの最中は若干の張力を感じますが、フィルムが完全に巻戻されると急に軽くなります。

7.3



カメラ保管の際の注意

7.3 直射日光を避けて裏蓋を開きフィルムバトローネを取り出します。使用後は柔かな布でレンズ及びファインダーを清掃して下さい。シャッターを切って電池を取り外し、高温や湿度の高い所へ置かないで出来るだけ湿気の少ない低温な場所に保管して下さい。